

■スマートコード式とは

『誰もが安心して使えるものをつくりたい』という想いによって開発された操作方式で、2016年ロールスクリーンで初投入以来、安全性と操作性が評価され伸張を続けています。操作コードがループ状になっていないうえ、高い位置にあるので小さなお子さまやペットの身体に絡まる恐れがありません。保育施設をはじめ、一般オフィス、病院の待合室などの子どもが立ち入る公共施設でも安心してご使用いただけます。

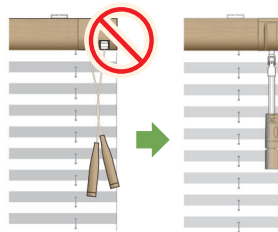
■受賞作品概要

プリーツスクリーンおよびハニカムスクリーン「ツインスタイル・新スマートコード式」

プリーツスクリーンおよびハニカムスクリーン「ツインスタイル・スマートコード式」の意匠性と操作性を向上させました。操作部は一本の操作棒にまとめ、すっきりとした意匠に。操作棒のグリップを回転させ、昇降・調光の切り替えを行うことで、2つの操作を可能にしています。操作が切り替わるタイミングでクリック感があり、グリップを目視しなくても操作ができます。



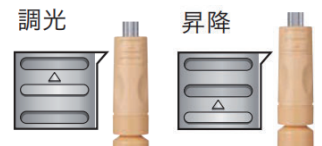
◆新しかったポイント



2本の操作コードを1本にすることでコードの絡まりを防止



切り替えタイミングが伝わるクリック感



見ても分かりやすい操作の切り替え表示

ウッドブラインド「スマートコード式」

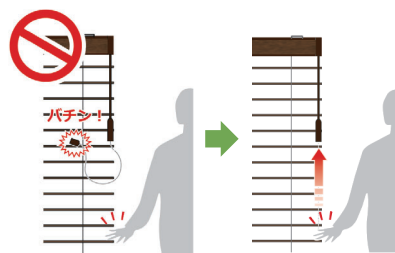
小さなお子さまがいる場所でも安心・安全にご使用いただけるウッドブラインド。昇降は操作棒下部のコード止めを上げ下げして行う簡単操作。コードは自動で引き戻されるため、操作していない時はコードが垂れ下がらず、すっきりと納まります。また、コード止めを引いた状態で手を話しても勢いよく跳ね上がらないコード巻取りブレーキや、下降時に障害物に触れると自動停止する障害停止機構も搭載された安全設計です。



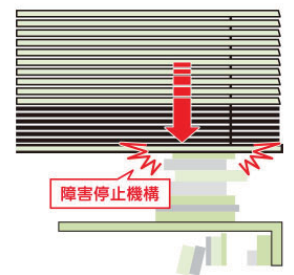
◆安全のポイント



お子さまに絡まる心配のない操作コード



コード巻取りブレーキ



障害停止機構